

大田区

人に優しい、まちに優しい、技術・技能及び経営に優れた

優工場

令和5年度



アベテクノシステム株式会社



株式会社マテリアル



株式会社北嶋絞製作所



株式会社西尾硝子鏡工業所



株式会社岩崎成型



株式会社クライム・ワークス



株式会社城南キー



富士セイラ株式会社



株式会社前川試験機製作所



公益財団法人
大田区産業振興協会
Ota City Industrial Promotion Organization

ゆうこうじょう 優工場とは？

大田区の優れた工場を“優工場”として認定し、
その中で優秀な工場を表彰する制度です。

大田区の優秀な工場を表彰することによって、大田区の工業に従事する人の
やりがい、生きがいを引きだすとともに大田区工場の優秀性を内外にアピール
し、大田区工業の振興を図ります。

特に優れた工場には部門賞として表彰を行っています。



「優工場」の特徴



人に優しい

- そここで働く人に優しい、働きやすい工場
- 工場が安全で快適
- 社員の福利厚生への配慮、やりがい創出 など



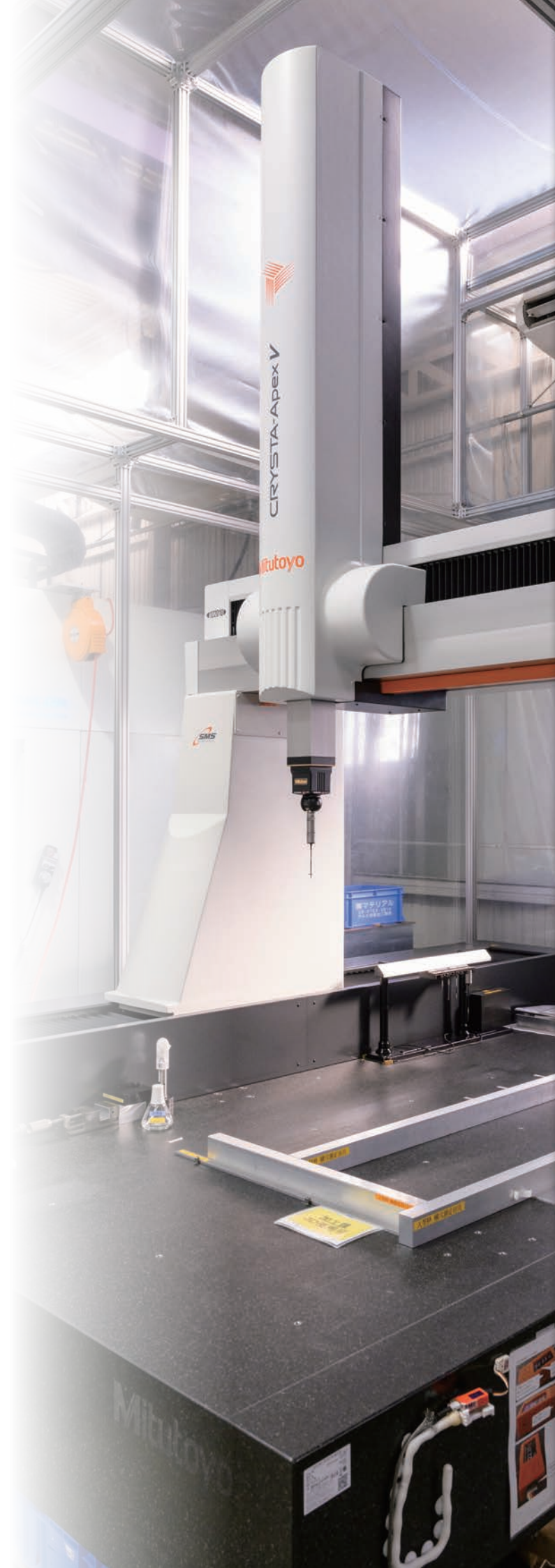
まちに優しい

- 近隣の住民、周辺のまち並みに優しい住工調和の工場
- 周辺環境への配慮
- 緑地整備、地域活動への取組 など



技術・技能及び経営に優れた

- 高度な技術・技能を有し、経営状態も良好である工場
- 独自の技術・技能がある
- 成長性・将来性が認められる など



Contents

優工場とは	1
「優工場」認定にあたって	3
審査委員長 講評	5
■ 総合部門賞 ■ まちに優しい部門賞 アベテクノシステム株式会社	7
■ 総合部門賞 ■ 人に優しい部門賞 株式会社マテリアル	9
■ 総合部門賞 株式会社北嶋絞製作所	11
■ 総合部門賞 株式会社西尾硝子鏡工業所	13
■ 認定工場 株式会社岩崎成型	15
■ 認定工場 株式会社クライム・ワークス	17
■ 認定工場 株式会社城南キー	19
■ 認定工場 富士セイラ株式会社	21
■ 認定工場 株式会社前川試験機製作所	23
認定工場MAP	25



大田区「優工場」はSDGsの取組を
応援しています。



令和5年度 大田区「優工場」認定にあたって

「産業のまち」である大田区は「住工調和」・「持続可能な操業」の観点に則り、平成7年度から人に優しい、まちに優しい、経営や技術に優れた工場を「優工場」として認定し、産業と環境の両立を約30年に渡り取り組んできました。

この間、地球温暖化や生態系破壊などの国境を越えた環境問題に関心が高まる中、2015年に国連総会で採択された国際社会の共通目標であるSDGsは2030年の達成に向けて折り返しに入りました。気候変動対策や資源循環、働き方の多様化など、経済・社会・環境の調和の実現に向けた取組が広がりを見せる一方で、残された期間が7年となった現在、地域住民一人ひとりが心を一つに行動を加速させ、持続可能な社会を実現することが求められています。

このような考えの下、大田区はSDGsの目標達成に向けて優れた取組を提案する都市として、内閣府が進める「SDGs未来都市」に選定されるとともに、その中でも特に優れた先導的な取組を行う「自治体SDGsモデル事

業」にも選ばれました。

まさにSDGsの考え方を先取りした「優工場」は、令和5年度新たに9社を認定し、これにより認定企業は延べ297社となりました。たいへん嬉しくまた頼もしく感じております。今後もこれらの工場が、区内のみならず日本産業の牽引役として活躍・発展されると共に、SDGsの目標達成にお力添えいただくことを期待しております。

結びに大田区「優工場」の認定にあたりましては、事業創造大学院大学の里見泰啓教授をはじめ、審査員の皆様に格別のご尽力をいただきましたことに、あらためて厚く御礼申し上げます。

大田区長
東京商工会議所大田支部 会長

鈴木 晶雅
深尾 定男

一般社団法人大田工業連合会
公益財団法人大田区産業振興協会 理事長

広瀬 安宏
川野 正博



令和5年度 大田区「優工場」審査委員長講評

今年度も多くの企業から応募があり9社を「優工場」に認定した。このなかから総合部門賞4社を選定し、そのうち1社が人に優しい部門賞を、またもう1社がまちに優しい部門賞を併せて受賞した。なお、過去に認定を受けたことがあり、今回再認定した企業が7社、新たに認定を受けた企業が2社であった。

総合部門賞とまちに優しい部門を受賞したアベテクノシステム株式会社は切削試作部品の製作からスタートし、現在は医療機器などの設計製作、映像・音声制御システム開発にも業容を拡げ、いずれの事業も高い評価を得ている。同社が立地する場所は住宅が多い地区であることに配慮し防音や廃棄、景観に配慮した工場を建設している。

総合部門賞と人に優しい部門賞を受賞した株式会社マテリアルは高度な切削加工技術を基に設計、製作、組立を一貫して受注する企業である。ISO9001、JISQ9100を早くから取得し航空宇宙をはじめ様々な産業から定評を得ている。「会社がなくとも社員が生きていける能力を身に付ける」を標榜し、経験豊富な技術者を招聘して人材育成にも努めている。

総合部門賞を受賞した株式会社北嶋絞製作所はへら絞りで有名な企業である。航空機、鉄道車両、半導体製造装置など幅広い分野の部品を製作し、タングステンやモリブデンといった難加工材にも対応している。近年は大型プレス機やNCへら絞り機、複合加工機などを導入し効率化を進めるとともに効果的に技能を伝承している。

同じく総合部門賞を受賞した株式会社西尾硝子鏡工業所は一般板硝子と鏡の加工卸をはじめ商業施設のショーウィンドウやショーケースの製作などを手掛け、その技能や技術には定評がある。120項目からなる技能マップを作成し従業員育成への活用、社内に設けたプロジェクト活動を通じて社員の成長を図るユニークな取組も同社の特徴である。

株式会社岩崎成型はプラスチック射出成型を手掛ける企業であり、同社は産業機器用センサーなどの成型部品を製作し、工夫を積重ねて高度な成型法を考案し精密インサート成型などに定評がある。同業他社が目標とする先駆的企業である。

株式会社クライム・ワークスは試作用の金属製切削の製作からスタートし、現在は自動車などのプラスチック成型部品も手掛けている。成型部品は試作段階から受注し金型の設計製作、試作、量産までを一貫して手掛けている。新しい技術の導入にも積極的である。

株式会社城南キーはキー溝加工とスロッター加工を専門にする企業である。同社は他社に先駆けて小径・長ストロークのスロッター加工を可能にするなど、この分野の加工技術を確立し、幅広い業界から受注を得ている。近年は工程管理の効率化にも努めている。

富士セイラ株式会社は創業から冷間鍛造を手掛け各種のねじやピンを製作し、様々な業界から信頼を得ている。現在は地方やアジア各国に事業所を展開し、車載機器や医療機器用の機械部品製作やダイカスト部品製作、各種の画像検査装置の設計製作も手掛けている。

株式会社前川試験機製作所は大正期に創業して以来、コンクリートの圧縮試験や鉄筋の引張試験などに使われる試験機を製造販売している。同社は試験機の心臓部であるラムシリンダの内製により試験機の高い耐久性を実現し、ユーザーから高い信頼を得ている。

日本の経済は繁栄を手に入れ長く成熟期が続いた結果、需要は飽和し技術進歩の余地は乏しくなっている。言い換えると経済活動上必要な利用可能資源を使って発展可能な水準の上限に達し、成長は天井にぶつかっている状態ともいえる。そして、企業にとっては経営を維持し発展するための事業機会が見出し難い時代になっている。

このような成熟経済の下でも創意を持って進歩を図り、新しい事業機会を探っていく企業行動が成長の天井を押し上げ、新しい繁栄をもたらすために必要な技術や知識を生み出す原動力になる。今回の認定企業はいずれも事業の発展のために力強い経営を続けている企業であり、次の時代を築く担い手であると強く感じた。

事業創造大学院大学教授 **里見泰啓**

〈プロフィール〉
(株)開発計画研究所などを経て現職。専門は中小企業論。鶴飼信一早稲田大学名誉教授の指導の下で地域産業や中小企業への支援事業に携わり、産業支援型NPO(特非)ものづくり品川宿、(一財)新事業創生機構で理事長を務める。



総合部門賞
まちに優しい部門賞
初認定



アベテクノシステム株式会社

【事業内容】 試作部品製作、機械設計、システム開発、医療機器開発



〒146-0083 大田区千鳥1-11-2
TEL 03-5700-1969 FAX 03-5748-0555
代表者／吉原 幸次 従業員数／115人 創業年／1968年



代表者メッセージ

お客様の動向を注視し、組織変更や設備投資の迅速な判断と決断で日本のモノづくりの未来を推測しながら方向を定めて対応実施してまいります。また、人材確保と育成に力を注ぎ、社員の技術力向上とパワーアップに努める所存です。



代表取締役 吉原 幸次

SDGsへの取組

切粉の分別・リサイクル回収を徹底させ、加工機には可能な限り水溶性油を使用するなど、多方面からSDGsに取り組んでいます。



試作品や小ロット量産品に対応

樹脂・金属切削の試作品から小ロット量産品まで、お客様のニーズに合わせて対応。5軸加工機や複合加工機を駆使し、難削材や複雑な加工にもチャレンジすることで、世の中にまだ存在していない「最初のひとつ」を創ります。また、映像・音声・制御技術を標準品に加えた特注ユニットなど、オーダーメイド製品の製造も可能。各種開発支援装置や検査測定装置などに対しても最高水準の技術で貢献いたします。



試作部品製作、装置設計・製作、システム開発。 3つの事業で「最初のひとつ」を創る会社。

完全一貫自社生産体制を確立

お客様の多様化するニーズに対応するため、機械装置・回路設計のソフト開発・製造のすべてを網羅する完全一貫自社生産体制を整えています。また、複雑な加工を迅速かつ確実に行うため、図面検討、プログラミング、加工を同じ社員が担当しているのも特徴です。品質管理においても各種の精密測定機器を完備し、測定のみのご依頼にも対応しています。



マニュアルはなく、日々技術力を更新

多品種少量生産を可能とする当社に、作業工程を標準化したマニュアルはありません。社員一人ひとりのアイデアを基に日々技術力を更新させています。確実な正解はない世界だからこそ、人材育成においてはベテラン社員が後輩を注意深く見守り、若手社員の才能や適性、意欲を見極めながら指導しています。



高度な技術に取り組む若手社員からのメッセージ

仲間と切磋琢磨し合いながら成長できるのが魅力

主にNC旋盤を用いた試作品の加工に携わり、Φ約10mm～200mm程度の樹脂・金属材料を使った様々な種類の品物を0.001mm単位の高精度な切削加工で製造しています。自身のミスは先輩や上司だけでなく、その製品を使用するお客様にも迷惑をかけるため、「責任感」を強く持って仕事をしています。加工方法に関するマニュアルが無いため、常に社員間で情報を共有し、お互いに切磋琢磨し合いながら成長できることに魅力を感じています。



箸谷 菫之介 2022年入社

総合部門賞
人に優しい部門賞

再認定 5回目
(H15,20,25,30,R5)

MATERIAL



株式会社マテリアル

【事業内容】金属精密加工、材料販売

〒144-0045 大田区南六郷3-22-11
TEL 03-3733-3914 FAX 03-3733-3819
代表者／細貝 淳一 従業員数／30人 創業年／1992年



代表者メッセージ

テクノロジーの進化によって激化する国際競争に勝ち残るためには、新しい技術を取り入れた技術革新が求められます。そこで、今後は既存事業の最大化はもちろんのこと、雇用も増やし、「未来の社会に貢献できるものづくり」を目指して挑戦し続けていきたいと考えています。



代表取締役 細貝 淳一

SDGsへの取組

働きやすい環境づくりに努め、工場内の電球をLED化。また、切粉を分別することで、産業廃棄物ではなくリサイクルにつなげています。



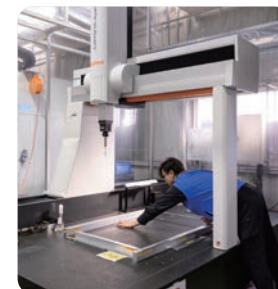
最新鋭マシンによる 24 時間無人加工

金属精密機械加工と非鉄金属材料販売の両輪で、航空・宇宙・防衛関連のものづくりに貢献しています。精密加工については、超小型精密加工から3mの大型精密加工まで対応。同時5軸制御20面パレットチェンジャー付マシニングセンタを複数導入し、24時間無人化運転で量産加工を可能にしています。難易度の高い複雑形状の加工に対しても、短納期で高品質な製品に仕上げてお届けできることが強みです。



生産工程から出荷まで万全の検査体制

お客様の品質要求事項に沿った的確な検査をスピーディーに行えるよう、全工場に品質保証課を設置。各工場に用意したクリーンブースに都内随一のスケールを誇る大型三次元測定機を導入し、他社製品の検査依頼にも応じています。生産工程内から品質保証課が関り、受け入れ検査や出荷検査を行うことで、品質レベルをより高めています。

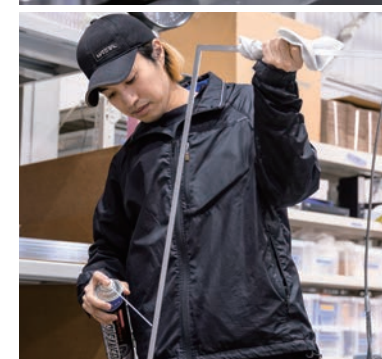


IT 活用でものづくりを効率化

全工場に電子黒板を設置し、各工場の生産スケジュールが一目で分かる体制を整えています。また、社員同士の情報交換にはクラウド型ビジネスチャットツールを活用。従来は電話でやりとりをしていた内容が瞬時に伝えられるようになり、作業スピードが高まっています。



高精度複雑形状、大型精密切削加工に対応。
機械設備・品質保証・生産管理に力を注ぐ。



高い志で精進している若手社員を紹介します

技能検定3級を取得。一人で製品を作れるようになった

元気で勢いのある会社の雰囲気を感じ、また学生時代に学んでいたCADのスキルを活かせると思って入社しました。現在は、マシニングセンタを用いた大型製品の加工と手仕上げ作業に携わっています。CADだけでなくCAMも使えるようになり、技能検定3級の資格も取得しました。何よりも、一人で製品を作れるようになったことが嬉しいです。

大槻 泰士
2020年入社



マテリアルの魅力は「人」。先輩方を目標に精進していきたい

野澤 瞭
2020年入社



CAD/CAMを使った加工プログラムの作成、機械段取、着脱、検査、洗浄に取り組んでいます。当社の魅力は、社長の考え方や先輩社員の人柄にあると思います。また、同期の3人とは良いことも困難なことも共有でき、力を合わせて課題にトライしていく楽しさもあります。これからも先輩方のように様々な機械を使用できるよう、多能工を目指して頑張ります。

総合部門賞

再認定 2回目
(H23,R5)

株式会社北嶋絞製作所

【事業内容】ヘラ絞り加工

〒143-0003 大田区京浜島2-3-10
TEL 03-3790-2300 FAX 03-3790-3044
代表者／富永 聡 従業員数／19人 創業年／1947年



代表者メッセージ

水素向け圧力容器の製作など、日本政府の脱炭素に向けた戦略にも貢献できるように、さらに技術力を磨いていきたいと考えています。同時に、現在取り組み中のゼロエミッションに向けた経営とDXの両方を進めていきます。この10年で社内の世代交代も進んだため、100年続く企業を目指して、ヘラ絞り技術を絶やさないように日々挑戦してまいります。



代表取締役 富永 聡

SDGsへの取組

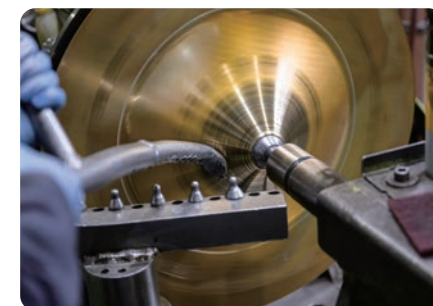
水素エネルギー分野への参入をはじめ、金属スクラップ材料の分別・リサイクルや工場敷地内緑化活動にも力を入れています。



特殊な専門技術を要する
「ヘラ絞り加工」。
他の追随を許さない
「駆け込み寺」的な存在。

難しい形状や極薄・高精度の加工に対応

「ヘラ絞り」という金属薄板の回転塑性加工技術を使用した加工製品を、受注生産にて提供しています。モリブデン、タンタル、タングステン等の高性能金属をはじめ、大型品や長尺品へのヘラ絞り加工も可能。一つひとつ職人の手によって加工するヘラ絞りとは500tプレス機や大型自動ヘラ絞り機を融合させた、ハイブリッドな加工技術が強みです。一般的なプレス機による加工では難しい形状のものや、極薄でしかも100分の1mm単位という精度にも対応できる自信があります。



社内一貫体制・新設備で中量生産も可能な体制へ

ヘラ絞り用金型の設計・製作から、加工品の球面・曲面への穴加工、製品検査まで、社内で一貫して行うワンストップサービスを実現。3Dスキャナ型三次元測定機を用いたパラボナアンテナの面精度測定も可能です。2024年には、生産管理システムをはじめ最新型のCNC旋盤、5軸マシニングセンタ、3DCAD/CAMを導入し、当社の強みである多品種少量生産に加えて中量生産も可能な体制を目指します。



水素等の圧力容器のネッキング加工も可能

地球温暖化対策に使用される、水素等の貯蔵・運搬用圧力容器のネッキング加工（パイプ材の減径）とねじ切り加工が可能です。アンモニアや強酸用のタンクや、パイプ継ぎ手の内張用薄板レアメタル製シールドの製作実績もあります。メタルシールドは直径1000mm以上の加工に対応しています。



未来を支える若手社員からのメッセージ

2年間で汎用機と自動機の技術を習得

工場での業務は1からのスタートでしたが、2年間で汎用旋盤や3DCAMを用いたNC旋盤、マシニングセンタ等の技術を習得することができました。今では、自分で考えた加工技術を周囲に提案できるまでになりました。それは、ヘラ絞りという特殊な分野で40年以上活躍している、高度な技術力を持った職人から指導してもらえる環境があったからだと思います。



奥村 秋俊 2022年入社

4日かかっていた作業が1日でできるように

主に汎用旋盤を使った金属加工を行っています。入社当時はバリ取りがうまくできず、製品を完成させるまでに4日もかかっていましたが、今では1日でできるようになりました。自分一人で段取りのすることも増えていると感じます。分からないことや気になることがあった時に、すぐに先輩に聞いてアドバイスをもらえる環境に感謝しています。



吉田 隼人 2023年入社

総合部門賞

再認定 4回目
(H20,25,30,R5)



株式会社西尾硝子鏡工業所

【事業内容】 ガラスと鏡材料の加工・販売、製品の製作等



〒143-0016 大田区大森北5-9-12
TEL 03-3761-5494 FAX 03-3763-8819
代表者／西尾 智之 従業員数／21人 創業年／1932年



代表者メッセージ

接着や鏡という製品やサービスをより磨き、町工場らしい手加工も残しながら、ブランド力を高めていきたいと思ひます。また、ミラーのリサイクルを業界全体に広げ、脱炭素社会に貢献できる企業体を目指します。



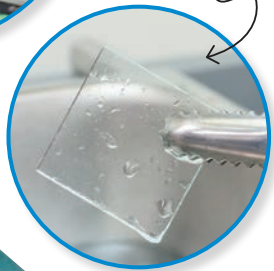
代表取締役 西尾 智之

SDGsへの取組

今まで産業廃棄物として処理されていた板鏡に付着している銀や銅、保護塗料を分離。板ガラスの状態にしたものを板ガラスメーカーにカレットとして買い上げてもらい、再利用することで循環型社会に貢献しています。



保護塗料を分離！



繊細なガラス・鏡の美しさを存分に引き出す職人技。1技術3人体制を目指し、人材育成に力を注ぐ。

0.1mmの隙間を調整する熟練の技

板ガラスの断面を45度に傾斜させて切断し、気泡を入れずに接着する技術を有しています。機械で加工したガラス板の寸法には僅かな誤差があるため、45度の断面と断面をすり合わせて90度に固定するのは至難の業。この難しい技術に対してベテラン職人が自ら治具を作り、0.1mmの隙間を手作業で調整しながら完成させています。どこから見ても接着面が目立たない美しいガラスケースは、内部に納めたジュエリーなどの魅力をより引き立てることができます。



「多能工化」に向けた人材育成

1技術3人体制の多能工化を目指し、ベテラン社員から中堅社員への技能の伝承を体系化したプログラムを導入。中堅社員の1年間の目標と達成度を数値化する「定量評価」を行い、2カ月に一度の振り返り会議で各人が自身に足りない部分を確認しています。また、3カ月に一度の全体会議で現場の進捗状況を報告・共有し、先輩と後輩が率直な意見を交わしながら技能のレベルアップにつなげています。



リーダーシップを育てる5つのプロジェクト

全社員がいずれかのチームに所属する「持続可能プロジェクト」を実施。テーマは、健康管理・BCP(事業継承計画)・環境整備&生産性確信・サンクスカード・SDGsの5つです。1つのプロジェクトは3・4人で構成され、必ず女性が加わり、部署をまたぐなど、多様性を意識しています。また、2年毎にリーダーが交代することで、社員のリーダーシップ醸成に貢献。各プロジェクトで目標を立て、PDCAサイクルを回すことで、経営的視点や行動を学ぶ機会にもなっています。



若手社員の活躍ぶりを紹介します

SDGsプロジェクトで鏡のリサイクルに挑戦

ガラスと鏡の切断面の鋭利な部分を無くす、コバ磨きの機械操作をメインに行っています。1技術3人体制により様々な視点から丁寧な指導を受けられるため、自分に合ったより良い作業方法を見つけることができます。また、SDGsプロジェクトでは鏡のリサイクルに取り組みました。環境を意識した活動に取り組めるのも、やりがいの一つです。

浅井 晶悟
2022年入社



生産部と業務部に携わる上での成長を実感

フィルム貼りの作業をメインに、ガラスの洗浄や梱包、引戸の製作などに携わっています。また、採用活動やWebの運営、加工知識をまとめた動画の作成など、幅広い業務に関わらせていただいています。生産部だけでなく業務部の仕事も担うことで会社全体の理解が深まり、お客様との電話対応の際にもすぐに質問に即した返答ができるようになりました。

田中 千尋
2022年入社



認定工場

再認定 2回目
(H28,R5)

(株)岩崎成型

株式会社岩崎成型

【事業内容】プラスチック成型加工、成型用金型設計・製作

〒144-0045 大田区南六郷1-20-17
TEL 03-3732-9038 FAX 03-3733-2436
代表者／四元 圭介 従業員数／12人 創業年／1975年1月



代表者メッセージ

常にお客様から必要とされる会社を目指していきたいと考えています。そのために、少数精鋭集団としてプロ意識を持ち、社会の変化に柔軟に対応しながら、より良いアイデアを結集させてものづくりに励んでいく所存です。また、全従業員の幸せを追求し、安心して働ける環境づくりに尽力してまいります。

SDGsへの取組

不良率を低減させて廃棄物の減少を目指します。また、女性や若手社員が働きやすい職場づくりを推進するなど、多様面からSDGsに取り組めることを研究していきます。



代表取締役 四元 圭介

常に最高品質を心がけ、作業改善を行う

プラスチックと金属などの部品を一体化させる「精密インサート成型」を得意としています。当社が手がける製品は人々の安全・安心を支える各種センサー部品だけに、常に最高品質を心がけ、作業改善を行っています。また、製品検査を異なるメンバーで3時間ごとに行うなど品質管理に力を入れ、2019年には部品不適合削減・品質管理に積極的に取り組む企業としてお客様から評されました。さらに、2021年には品質向上活動の積極的な推進が認められ、品質優良仕入れ先として表彰されました。



研究金型を自費製作してご提案

成型加工が複雑な部品は、営業と製造部門がアイデアを出し合って専用治具を製作しています。お客様が製品のイメージをつかめない場合や、世の中に存在しないものを生み出す際は、研究金型を自費で製作してご提案。ものづくりに対する新しい発想とアイデア力を武器に、常にお客様のニーズや困り事に寄り添う姿勢で活動しています。

若手を育て、自社の特性を次年度に反映

若手社員に対する個別的教育計画書を作成し、項目ごとの力量を評価することで各人のスキルとモチベーションアップを図っています。また、年度末には自社の強み・弱みと外部への影響を確認。ノウハウを活かしてSDGsの取り組みを研究し、改善点を全社で共有した上で次年度の目標につなげています。今後もスポーツ大会などでコミュニケーションを深めながら、圧倒的なチームワークの良さで邁進していきます。

未来を担う若手のホープを紹介します

何でも挑戦でき、先輩に相談しやすい環境

主に成型機の立ち上げ、量産、部品の外観チェックに携わっています。先輩方から一つひとつの作業を丁寧に教えていただいたことで、今では金型交換から段取替えまでを一人で行えるようになりました。当社には、どんなことにもチャレンジでき、先輩方に何でも相談しやすい環境があります。今後も匠の技を有する熟練先輩の体験談をお聞きしながら、スキルアップを目指します。

原田 2022年入社

新しい発想とアイデアで躍進する少数精鋭集団。
品質管理に力を入れ、技術継承にも積極的。

認定工場

再認定 4回目
(H16.24.30.R5)



株式会社 クライム・ワークス

【事業内容】 金属・樹脂等の試作、開発、量産



〒144-0033 大田区東糞谷6-4-17 OTAテクノCORE107号
TEL 03-3742-0691 FAX 03-3742-0692
代表者／山口 誠二 従業員数／75人 創業年／1990年



代表者メッセージ

設計から量産までの全てを支援できる会社を目指し、2030年には東京にR&D（研究開発）センターを開設する予定です。それによって設計段階から機能やコスト、量産プロセスなどについてより多くの提案が可能となります。今後も長い間培ってきた開発力と技術力で、未来のものづくりに貢献してまいります。



代表取締役 山口 誠二

SDGsへの取組

HV／EV自動車に使用される製品の製造を通して資源利用効率の向上とクリーンエネルギーの普及に貢献。また、「おおた健康経営事業所（フロンズ）」に認定されたように、従業員のワークライフバランスの向上にも寄与しています。



試作・開発・量産の総合支援パートナー。 自社一貫対応でお客様の課題を解決。

量産を見据えたものづくりの総合支援

新たな製品開発において、量産を見据えたものづくりの総合支援を行っています。次世代自動車や産業機器、電子デバイスなど、分野を問わず幅広く対応し、大手メーカーの新製品や先行開発に部品提供を行う形で数多く取り組んでいます。2020年には長崎県大村市に量産を主とする生産拠点「長崎テクニカルセンター」を設立。最先端のロボットシステムを導入し、生産ラインの自動化を実現しています。



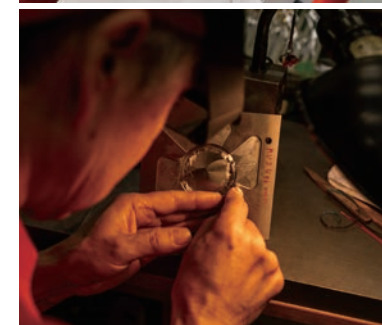
開発コストとリードタイムを削減

単品試作から量産までのワンストップサービスで、開発コストとリードタイムの削減に貢献しています。数量や納期、量産性に合わせて多面的なアプローチを行い、電気自動車向けの試作部品も、ダイカスト試作やバスパー成形などの小ロット自動化設備で最適な工法を提案しています。また、業界トップクラスを誇る品質管理体制を整え、常にお客様に安心安全な製品をお届けしていることも強みです。



働きやすい職場環境づくり

当社の成長を支えているのは平均年齢38.7歳の若い力です。困難な課題に対しても「どのようにしたら出来るのか」を考え、柔軟な発想とアイデアでお客様の多様なニーズに対応しています。そうした人財が安心して働けるように、有給休暇はもちろん産休・育休、介護休暇も取得しやすい環境を整え、社宅や保養所も完備して社員の健康と豊かな暮らしを支えています。



日々研鑽を積んでいる若手社員を紹介します

複数の機械を扱うことでマルチタスクをこなせるように

マシニングセンター加工とワイヤー加工に携わっています。複数の機械を扱うことで、前後の動きを見ながら自分で考えて作業ができるようになりました。また、数々の作業を同時進行でこなせるようにもなりました。当社には部署間の壁がなく、外国籍の先輩も分からないことを親切に教えてくれます。今後は放電加工にもチャレンジして、いつかは設計を行えるようになりたいと考えています。



諏訪 丈二 2022年入社

認定工場

再認定 2 回目
(H11.R5)

株式会社城南キー

【事業内容】キー溝加工、スロッター加工

〒146-0081 大田区仲池上2-18-3
TEL 03-3751-1212 FAX 03-3753-7755
代表者／安居 良二 従業員数／7人 創業年／1972年



代表者メッセージ

以前は汎用機も使用していましたが、ここ数年で設備を全て自動化させ、一人の技術者が複数台の機械を動かせるようになりました。今後は人員の確保とともに技術力の更なる向上に努め、年々高度になりつつあるお客様からの要望に全社一丸となって対応していきたいと考えています。



代表取締役 安居 良二

SDGsへの取組

工程管理をはじめとする各種ソフトの導入によりペーパーレス化を図り、省エネ機器を積極的に取り入れています。また残業をほぼ無くし、昇給や福利厚生面の充実にも力を入れるなど、社員の働きやすい環境づくりに取り組んでいます。



高精度な精密部品を短納期・低コストで実現

歯車などの動力部品に欠かせない「キー溝加工」と「スロッター加工」を専門とし、スプライン・各種各穴・テーパ加工なども得意としています。創業以来、常に新しいスロッターによるキー溝加工への挑戦を続け、加工条件や材質、数量などに合わせた高精度な精密部品を短納期・低コストで実現。他社では深さの精度が出せなかったり、加工そのものが出来なかった長いストロークの加工部品や難削材への溝加工も可能です。



国内で唯一、スイス製のスロッターを導入

海外製のスロッターマシンにいち早く注目し、国内で唯一スイス・エルマス社製のスロッターを導入しました。特殊技術のガイドブッシュ（被加工物を正確に保持するための治具）を使用することで刃物の逃げを抑え、小径・深穴や長尺へのキー溝加工にも対応。例えば、内径25mmで全長650mmの内径に通しで溝加工することも可能です。



独自性を重視することで顧客満足度を向上

スイス製スロッターマシンの操作性を高めたオリジナルマシンも活躍しています。長年の経験とノウハウを活かした自社開発のスロッターは使い勝手が良く、加工精度やスピードの向上に貢献しています。また、それぞれのマシンに使用する刃物も全て自社で製作し、工程管理・図面管理・事務処理を一元化させたオリジナルソフトも導入。様々な面で独自性を重視することで顧客満足度を向上させています。



キー溝加工に特化した高度な技術力が強み。
充実した設備であらゆる産業界に貢献。



認定工場

再認定 3回目
(H25.30.R5)



富士セイラ株式会社

【事業内容】ねじ部品及び機械加工部品、治工具・金型の製造販売



〒143-0002 大田区城南島2-4-4
TEL 03-6833-6521 FAX 03-3790-5025
代表者／高須 俊行 従業員数／93人 創業年／1927年



代表者メッセージ

現在は電機・機械関連分野のお客様が多くを占めますが、自動車や医療等の新規分野にもシェアを拡大していきたいと考えています。また、検査機器などの弊社オリジナル機器の販売や、RFID(ICカード等の情報読み取り)を活用したシステム製品の販売も伸ばしていきたいと思っています。



代表取締役 高須 俊行

SDGsへの取組

環境活動に努め、地球環境保全のために脱炭素に向けた取り組みを実践。ゼロエミッション化の推進を目指し、3R(リデュース・リユース・リサイクル)を徹底し、CO2排出削減に努めています。



金属加工の流れを社内一貫管理

「ものづくり」にこだわり続けておよそ1世紀。これまでに数々の一部上場企業向けに製品を直接販売してきた経験を活かし、お客様のニーズに即した提案活動から製品供給、アフターサービスまでをワンストップで提供しています。切削による試作から量産の圧造化、ダイカスト化までを社内で一貫管理することで、コスト低減にも貢献。とりわけ微細加工においては、他社との差別化が図れます。

省力化生産および品質管理に力

金属製品に特殊機能を付与する製品・技術開発を独自で行い、自社開発ロボットによる省力化生産にも取り組んでいます。また、各種画像検査装置の開発・製造にも力を入れ、不良品ゼロを目指したセンサーによる自動選別機を誕生させました。製品の分析・解析には恒温恒湿検査装置、マイクロ스코プ、マイクロビッカース硬度計、トルクアナライザーなど、数々の検査装置を導入。品質管理を徹底させたカスタマーサポートが当社の強みです。



ネットワークを活用したグローバル展開

東京本社および大阪支店に加え、国内に4営業所と3事業所を展開。海外にもフィリピンとタイに量産工場を構えています。国内・海外での製造・販売拠点を活用したグローバル供給体制により、お客様が日本で立ち上げた製品を海外の拠点で調達するようになった場合でも、弊社の現地製造拠点で全く同じスペックで生産し、お客様の現地拠点に直接納入することが可能です。



日々成長している若手社員を紹介します

新たな技術が身につくたびにモチベーションが高まる

NC自動旋盤を用いた、ねじ、シャフト等の製造に携わっています。場合によっては自分で治具を作ることもあり、そうした作業を任せてもらえる環境があるからこそ、成長することができていると感じます。また自動旋盤の操作だけでなく、ヤスリによるバリ取りなど指先の感覚に頼る技能も身につけることができ、仕事に対するモチベーションが高まっています。現在は直径10mm程度の製品を担当していますが、今後はもう少し大きいものにも挑戦できたらいいと思っています。その時は、今までとは違う加工方法を習得して、技能の幅を広げていきたいですね。



鈴木 寛之 2009年入社

金属加工品の提案活動からアフターサービスまで、
自社一貫体制によるカスタマーサポートで躍進。

認定工場
初認定



株式会社前川試験機製作所

【事業内容】各種試験機の製造・販売・メンテナンス



〒143-0013 大田区大森南2-16-1
TEL 03-5705-8111 FAX 03-5705-8961
代表者／前川 徳太郎 従業員数／54人 創業年／1919年



代表者メッセージ

地球環境の悪化が深刻化する中、台風や地震が頻発し、建物や構築物に使用される材料や工法の検証に必要な材料試験機の重要性が益々高まっています。今後も蓄積された多くのノウハウと最新の技術で、試験機の製造販売を通して社会に貢献してまいります。



代表取締役 前川 徳太郎

SDGsへの取組

目標9の「産業と技術革新の基盤をつくろう」をはじめとする様々な目標の達成を目指して、SDGsにつながる努力を続けています。



日本のものづくりの「品質」を支える、材料試験機業界のフロントランナー。

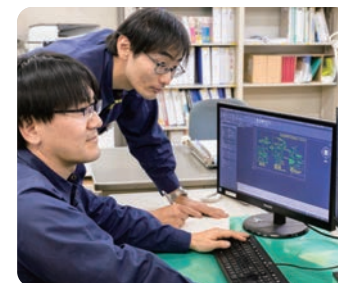
ブランド力・誇り・責任感が原動力

創業以来100年以上にわたり、日本で最も古い材料試験機の総合メーカーとして躍進を続けています。各種の材料や製品に負荷を与え、強度、弾性、硬さ、粘性、耐久性などを数値で検出する材料試験機は、様々な産業分野の品質管理や安全性確保に欠かせない存在です。長年の実績と業界内におけるブランド力を有する当社には、日本のものづくりの品質を支えている誇りと責任感があります。その強い思いこそが、最高水準の製品を生み出す原動力となっています。



自社一貫体制による的確・迅速な対応

事業フィールドは建築材料・機械部品・電子部品から自動車・航空機等、あらゆる製造分野にわたっています。当社の製品の最大の強みは各種油圧部品の「品質」です。バルブやポンプ、油圧シリンダの多くは自社製で、他社が真似のできない耐久性と機能性が備わっています。また、お客様の多様なニーズに的確かつ迅速に対応するため設計・製造・組立・販売・メンテナンスを一貫して行う体制を整え、試験機業界としては珍しく生産部隊とアフターサービス部隊が同一会社で活躍しているのも特徴です。提供サービスの一環である整備・校正業務や、どれほど古い機械であっても修理対応をスピーディーかつ真摯に対応する姿勢もお客様からの信頼につながっています。



環境配慮型「万能試験機」を自社開発

近年は木材の強度試験機を中心に、サーボ技術を使ったラインナップも主力製品になりつつあり、独自に開発した省電力・静音・作動油量削減を実現する高機能・環境配慮型「前川油圧式万能試験機」の試作品が展示会にて高評価を得ました。



それぞれの部署で活躍中の社員を紹介します

多くの経験を積むことで成長できる環境

材料試験機の組立・据付および整備校正、修理・改造に携わっています。設計から製造まで一貫して行っている当社には、機械の構造を詳しく知る機会が多くあります。また、様々な種類の試験機を製造しているため、多くの経験を積むことができます。その結果、今では初めての機械でも自分で作業の段取りを考えて扱えるようになりました。



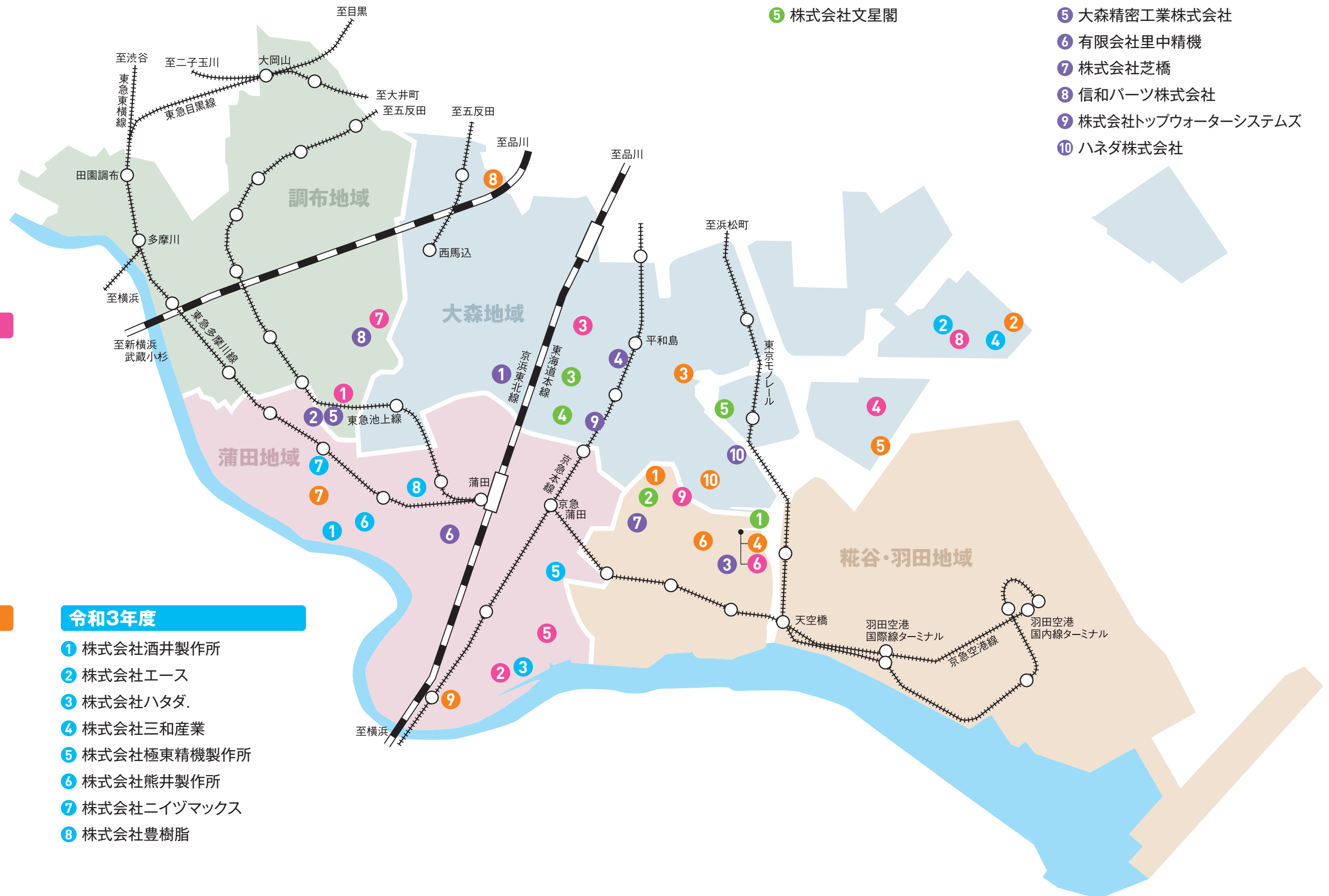
生沢 元樹
2012年
入社

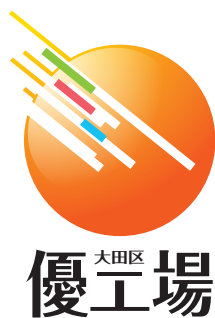
部署間の垣根が無く育兒にも理解のある職場

主にメカ部品や電気部品の購買業務に携わり、内容によっては各部署の担当者と直接会話をし、最適な部品を考えて手配しています。部署間の垣根が無く、分からないことは他部署の方から教えてもらえるので心強い限りです。現在は育兒のために時短勤務をしていますが、フレックス勤務もあり、介護に関しても理解のある職場だと思います。



井村 和美
2012年
入社





東京都大田区南蒲田1-20-20
大田区産業プラザ (PiO)
TEL 03-3733-6476
FAX 03-3733-6459
URL <https://www.pio-ota.jp/>

